

平成30年度 救護施設のぞみの家 事業計画

1 概要

救護施設のぞみの家は、セーフティネットの機能の他、平成19年度から開始した居宅訓練事業によって、利用者の地域移行及びその定着に取り組んできた。平成29年度からは、社会生活力プログラムを用いて、利用者だけでなく通所者にも安定した社会生活が送れるよう支援し、事業を推進しているところである。

また社会福祉法人の施設として、地域貢献は必須の課題であり、地域から愛され、地域のニーズに応える信頼される施設づくりを目指す必要がある。

平成27年度施行の生活困窮者自立支援法を下に、救護施設の機能をいかした取り組みを進め、今まで以上に施設機能を高める取り組みを推進する。

2 平成30年度の主要となる方針（考え方）は次のとおり

(1) 利用者本位のサービスの提供

利用者の障害やニーズに応じたサービスを提供し、潤いのある施設生活がおくれるよう支援する。従来の余暇等のメニューに加え、利用者の意向に添った選択可能な多彩なメニューを提供すると共に、社会の一員として自覚を促せるように、地域に積極的に関わられるよう取り組む。昨年度開始した社会生活プログラムが施設利用者、通所者の社会生活力の向上に貢献できるよう、プログラムの充実強化に努める。

また地域移行シミュレート室を利用した生活自立度評価、調理実習室を利用した日常生活訓練等を実践的に進め、効果的な支援が推進できるよう取り組む。さらに、地域移行した利用者の定着に向け、作業指導や訪問による生活指導を行い、安定した地域生活がおくれるよう支援する。

○（拡）社会生活力プログラムの実践

(2) 地域で支えあう仕組みづくり

社会福祉法人に求められている社会貢献の一環として、認定就労訓練事業を開設し、生活保護に至らないが、地域で生活が困窮している住民への支援を実施し、救護施設の強みを発揮する。また地域で保護機関が一時的入所の必要があると認める精神病床の入院患者等やホームレス、家庭内暴力での被害者等に対し社会的受け皿として継続して支援に取り組む。

また、観月会等の行事や自立支援協議会を通して近隣住民との積極的交流を図り、地域移行者の地域生活における理解を深める。

○（新）神戸市認定就労訓練事業の開設と運営

(3) 福祉と医療の連携による事業推進

精神障害を有する方や医療機関（精神科病院等）での入院治療を終えた寛解域の方々が救護施設で不安なく、安心した生活が出来るよう支援していくとともに、利用者が地域生活に円滑に移行出来るよう、病院や福祉事務所と連携する。

(4) 人材育成と働きがいのある職場づくり

多種多様な障害を持つ利用者に対応できるようOJTや定期的なOFF-JTを実施し、「学べる職場」として、働きがいのある職場づくりに取り組む。

特に、利用者の約5割を占める精神障害の方に対し、精神科医師等と連携して精神障害を持つ利用者へのケアについて、実践的に取り組むと共に、定期的に精神科医師による研修を設け、職員の資質向上を目指す。

(5) 経営基盤の安定・強化

地域移行を積極的に進めつつ、指導員加算等の加算要件を確保し、また措置機関との連携の下、迅速かつ計画的な入所に努め、入所率99%以上を確保して、安定的経営を目指す。

編集後記

のぞみの桜が満開の中、季節の移ろいと共に新しいスタッフがのぞみの家に来ました。緊張の面持ちであった新任スタッフも今では利用者のみなさんと談笑して打ち解けあっている姿をよく見かけます。今年度のぞみの家では日々の活動はもちろん、特に社会生活プログラムの活動に力を入れて職員一同頑張っています。

編集委員一同

“おんせん”と“うまいもん”でおもてなし
山陰浜坂の爽やかな春を満喫！

特別会席プラン
平日1泊2食 1室2名様利用
大人お一人様（60歳以上の方）
12,670円（税込）
その他、いろいろなプランがございます。
詳しくはPをご覧ください！

浜坂温泉保養荘
露天風呂好評いただいております
☎(0796)82-3645
〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
http://www.hamasaka-ni.com/

2018年5月
平成30年春号

総合リハビリテーションセンター
救護施設 のぞみの家

〒651-2181 神戸市西区曙町1070
TEL (078) 927-2727



ご挨拶



充実した生活、そして飛躍へ

総合リハビリテーションセンター
のぞみの家 所長 謝世業

今年は例年になく桜の開花が早く、のぞみの家は溢れんばかりの満開の桜に囲まれ、利用者の皆様は満開の笑みです。新年度を迎え、新たなスタートの始まりです。日頃、施設の運営に対し、地域の皆様をはじめ、多くの方々のご理解やご支援を賜り、誠にありがとうございます。

お陰様で、安定した運営を進めることができ、入所依頼も増加傾向です。また昨年度から始めた社会生活プログラムの実施及びその開催を重ねる毎に、利用者様の地域生活を目指したいという意欲も高まっているようで、今後は利用者様の地域生活移行という具体的な取り組みに結びつくことを願っています。

施設内に設置の地域移行シミュレート室の活用や近隣で借り上げ住宅を用いての居宅訓練事業も更に活発になっていくことでしょうか。

さて、昨年度、第三者評価を受審しました。現状の運営に甘んじることなく、常に最高のサービスを追求するため、利用者様の皆様をはじめ地域の皆様からも愛され、魅力ある施設づくりを目指しています。受審結果に基づき、施設の新たな改革や改善に反映させていきたいと思っています。

次に、今年度は新たに神戸市認定就労訓練事業を実施します。この事業は平成27年4月に施行された生活困窮者自立支援法に基づき、直ちに一般就労が困難な者に対する支援付きの就労の場の育成のため実施するものであり、施設の社会貢献の一環としても位置づけています。これからの取り組みについて神戸市と連携しながら進めていきたいと思っています。

このように、のぞみの家は時代のニーズに応える施設づくりを目指して取り組んでいます。新年度を迎え、職員の異動もありました。新しく配属となった職員も含め、利用者様と共に、素晴らしい施設づくりに取り組んでいきたいと思っています。利用者様の皆様、これからも充実した生活を送っていただければ、職員一丸となって取り組んでいきますので、皆さまからのご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

新 任 職 員 の 紹 介



看護師
原田 真理子

1月から勤務しています、大きな体と大きな声が特徴の原田真理子です。3ヶ月がたってやっとみなさんの顔と名前が出てくるようになりました。まだまだご迷惑をおかけすることがあると思いますので、いろいろ教えていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



支援員
田中 奈々

4月より隣の「万寿の家」から異動になりました田中奈々です。「のぞみの家」では15年振りに勤務させていただきます。知っている方もいますが、初めての方がほとんどです。わからないことも多く、ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いします。



支援員
吉田 勝彦

この度、能力開発課より異動になりました吉田です。介護施設は初めてなのでひとつづつ学ぶことばかりです。利用者みなさんの安全・安心な生活のお役にたてるよう頑張ります。宜しくお願いします。



支援員
横山 光代

この4月に三木精愛園から異動になりました、横山光代です。いよいよ還暦の年齢になりつつあるにも関わらず、一からの仕事に慣れるのにてんやわんやで、皆さんにご迷惑をかけていますが、働けることの嬉しさもかみしめています。どうぞよろしくご指導をお願い申し上げます。



支援員
井上 歩

4月より「自立生活訓練センター」から異動になりました井上歩です。はじめての「のぞみの家」での勤務ということで緊張と不安の毎日です。一日も早く、「のぞみの家」での業務を覚え、利用者の方が一日一日を充実して過ごせるようお手伝いできればと思っています。わからないことも多く、ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いします。



支援員
三木 明子

1月に「赤穂精華園」から異動してきました、三木明子です。休日は大好きなスイーツと愛犬（ミニチュアダックス）に癒されています。まだまだ慣れないことばかりですが、利用者みなさんのより良い生活に向けて少しでもサポートできるよう頑張ります。どうぞ、よろしくお願いします！



支援員
小倉 隼也

昨年の12月からお世話になっております、小倉隼也と申します。趣味はソフトテニスで、身体を動かすことが好きです。利用者皆様と楽しく話ができるような職員になって、生活のお手伝いができればと思っています。よろしくお願いします。



支援員
高次 真由美

4月からこちらで働かせていただくことになった、高次真由美です。趣味は、ソフトテニスです。初めてのことで、皆様にご迷惑をかけてしまうことが多々あると思います。しかし、1日でも早く仕事に慣れて、自分らしく一生懸命頑張るつもりですので、どうぞよろしくお願いします。



支援員
市川 小百合

今年度より新規採用で「三木精愛園」から「のぞみの家」に配属となりました。歳は食ってますが、支援員としては、3年足らずでまだまだヒヨッコです。読み聞かせやバイクツーリングで心を癒し、ママさんバレーや空手（五段）の稽古で憂さを晴らす日々。“常に気力と体力を！”をモットーに頑張りますのでご指導のほどよろしくお願いします！



よろしくお願いします！



こんな日中活動をおこなっていきます

利用者の皆さんに現在提供している活動として、身体を使う軽スポーツ・頭を使う脳トレ・手先を使う手工芸など、季節や天候などにも配慮しながら、日々さまざまな活動に取り組み、楽しんでもらっているところです。

今後は地域移行などを視野に入れた取り組みとして、新たに生活の基盤の向上として金銭管理や服薬の自己管理、社会参加としては公共交通機関の利用をしての外出。そして身の回りの社会資源の活用といった内容など、社会生活力の育成を取り入れた活動を新たに導入することで、介護施設として更に地域貢献のできる施設づくりに努めていきます。



各種クラブ活動の様子

社会生活プログラム

「居宅（地域）生活に向けて、のぞみの家でできることは無いかな？」という利用者のニーズに応える為、毎週木曜日に、『社会生活力プログラム』を実施しています。具体的にグループワークや SST を活用し身近な生活課題（健康、服薬管理、食生活等）やコミュニケーションの方法等を学んでいます。活動を通じて自分の考えを発言したり、人の意見を聞いたりすることで、「生活課題に気づく力」、「自己実現の為に行動する力」、「困った時に誰かに相談したり、人の意見を聞くことができる力」等を身につけることを目標としています。



平成30年度自治会役員の紹介



副会長：孝 光治郎さん 会長：藤本 未智さん 副会長：木下 恵子さん

藤本 未智さんからのあいさつ

今回、自治会長になりました藤本未智です。毎日楽しくなるようにクラブ活動や行事を頑張ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

自治会役員の仕事・紹介



お花見会の準備



来場者へ、飲み物とお菓子を配ったり、お花見の準備をします。

職員研修について

「日中での地震災害」を想定して職員研修を行いました。利用者のみなさんの安全の確保及び避難誘導等を中心に訓練を実施しました。また、災害時に安全・安心して食事を提供できるように非常食提供訓練も併せて行い、一連の流れを確認しました。



日中想定の避難訓練



非常食訓練1



非常食訓練2

毎日の食事で、

「野菜パワーを取り入れよう！」

管理栄養士 道本 智晴

野菜には、ビタミン・ミネラル・食物繊維が豊富に含まれています。これらの栄養素は、からだの調子を整えるためにとても重要です。

からだのためには、毎日350g以上の野菜を食べることが必要です。

利用者の方からの意見を参考に、調理担当の方とも、いろいろ工夫して、平成29年の7月から、

食欲が増進するように、麺類の日は、七味やコショウを10月からは

サラダやつけ合わせの野菜が食べやすいように、パックドレッシングが選んでいただけるようになりました。

これらを上手に利用して、

サラダ用ドレッシングがえらべます！

テーブルにパックドレッシングが2種類
すきな味のほうを1コえらんください！



ドレッシングはもちえらない
てくださいね！

からだのちょうしを
ととのえるためにやさしいは
のこさず食べましょう！



「からだに大切な野菜を毎日の残さないように食べましょう！」

ボランティアの方々の紹介

のぞみの家では、たくさんのボランティアの方々にご協力いただき、利用者様の施設生活を豊かにし、よりよい環境を作り上げるご支援をいただいております。

明るい社会づくり運動 西神戸の会 様

施設の美化活動や衣類の補修をしていただいております。

NPO法人 日本レスキュー協会 様

セラピー犬との交流で、癒しの場を提供いただいております。利用者様のお顔が自然とほころびます。

音楽療法士 大串 智恵 様

歌を歌ったり、楽器を演奏したり、音に合わせて体を動かしたりし、音楽療法を行っていただいております。利用者様の表情が豊かになります。

瀬口 絹子 様

利用者様と生け花をしていただいております。出来上がった作品は、玄関やデイルーム等に飾り、季節を感じることができます。

なでしこエコース 様

茶話会で、コーヒー作りや食器の片付けなどのお手伝いをいただいております。

宮原理容 様

利用者様の散髪をしていただいております。散髪後、利用者様の清々しい表情が印象的です。

いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。



音楽療法



ドッグセラピー

作業活動について

のぞみの家では日中活動の一つとして、週 4 日午後 1 時から 4 時の時間帯で企業から委託された軽作業を行っています。

作業内容は梱包時などに使う緩衝材をつくる作業・ゴムのバリ（不要な部分）を取る作業・新聞紙などに使われるビニール袋を折る作業の 3 つです。

現在、20 数名の利用者の方がこの作業に参加されており、個々の利用者に応じた役割分担で互いに協力し合い作業をされています。

またこの委託作業で企業から得られた収入は、作業工賃という形で参加された時間数に応じて月 1 回支給しています。

決して多い額とは言えませんが、参加されている利用者の方にとっては大きな励みになっています。



緩衝材作業

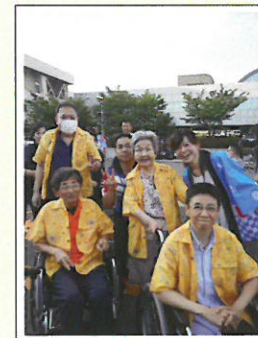


ビニール折り作業

平成 30 年度の行事予定



盆踊り



とうもろこし収穫



ふうせんバレー



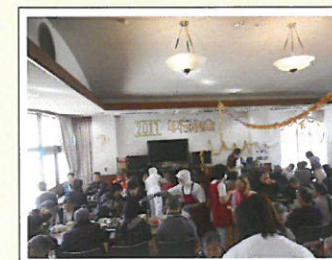
芋ほり



観月会



年忘れ会



節分豆まき



4 月 お花見・お茶会

5 月 家庭連絡会

6 月 音楽療法講座

7 月 地域交流（夏祭り等の参加）

8 月 センター盆踊り

9 月 秋の健康診断

10 月 地域交流観月会

11 月 地域交流（秋祭り等の参加）

12 月 年忘れ会

1 月 初詣

2 月 節分・豆まき

3 月 自治会役員選挙

毎月

- 茶話会
- 全体の話し合い
- ドッグセラピー
- 社会生活プログラム（毎週 1 回）
- 音楽セラピー（月 2 回）

その他クラブ活動など

- スポーツレクリエーション
- 生花・書道
- 園芸（のぞみファーム）
- 調理クラブ など